

一般社団法人 日本舞台医学会  
第1回社員総会 議事録

一. 開催日時：2024年2月21日（水）19：00 から 19：40

一. 開催方法：ZOOM（WEB会議）

一. 出席社員数：総社員5名中、出席社員5名

出席者：設立時社員

田中康仁（奈良県立医科大学）、山下敏彦（札幌医科大学）、山本謙吾（東京医科大学）、  
射場浩介（札幌医科大学）、武藤芳照（東京健康リハビリテーション総合研究所）

設立時理事：小川宗宏（奈良県立医科大学）立岩俊之（東京医科大学）

一. 議長選任の経過

定刻19時に田中康仁代表理事よりWEB開催となることが報告され、本日の社員総会は定款13条に基づき、社員総数過半数の出席を得て成立したことを確認した。

続いて定款第15条に基づき田中康仁代表理事が議長に選任された。

議長より挨拶の後、議事録署名人を指名したい旨を述べたところ異議なく賛成があったので、議長は、次の者を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 射場浩介

議事録署名人 武藤芳照

一. 議事の経過の容量及び議案別決議の結果

第1号議案：入会金の件

議長より年会費（正会員5000円、準会員3000円、臨時会員3000円）について説明があった。

2議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

第2号議案：定款の一部変更の件

議長より定款第11条第1項の「正会員の総人数の20%以内の代議員」について「正会員及び準会員の総人数の原則50%以内」と変更の提案があり審議を求めた。議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

また、同条第3項の「代議員は、別途定める細則に基づき、正会員の中から選任する」とあるのを「正会員及び準会員から」と変更の提案があり審議を求めた。議長が賛否を議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決した。

第3号議案：代議員の承認

議長より定款第43号「この定款は、社員総会の決議によって変更することができる」について一部変更の提案があり審議を求めた。議長が賛否を議場に諮ったところ、原則として定員の50%以内の代議員を置くこととするが満場一致をもって異議なく可決された。

変更された定款に基づき、理事会で推薦のあった19名の候補者が承認され、代議員に選任された。

以下、選任された候補者の氏名

尼子雅敏、生駒和也、岩橋輝明、内田泰彦、片倉麻衣、金塚彩、河村健二、  
木村正、小林和克、佐藤公治、竹島憲一郎、谷口晃、永井太朗、西村哲夫、  
花香恵、原口貴久、菱田愛加、向野雅彦、村橋靖崇

（順不同、敬称略）

## 一. その他

- ① 理事会の議事録承認について（添付資料）
  - ・ 議事録の最後に出席した代表理事、理事および監事の記名押印、署名が必要ということを確認。次回の理事会で承認することとなった。
- ② ホームページの改善点について <https://naraseikei.com//stagemedicine/01.html>
  - ・ ホームページに山下先生のお名前が確認できなかったので、後ほど確認することとする。
  - ・ 設立社員と社員を分けて掲載するかなど、代表理事がホームページを確認することとなった。
  - ・ 田中代表理事より英語のページがあったほうがよいのでは、と提案があり検討することとなった。ホームページには代議員29名の氏名、所属など基本的なことを掲載することを確認。
  - ・ ホームページのトップ画面に第10回大会のポスターをバナーにして表示。そこから飛べるように変更することとなった。
  - ・ 投稿規約についてはCOIの自己申告に関しても掲載することとした。
  - ・ 入会のご案内に関して定款第3章第5条の別途定める細則について、今後検討する必要があることを確認。
  - ・ 特別会員に関してはこれまでに特別講演などで貢献いただいている方に連絡を取り、なるべく早く了承を得て次の社員総会で決定とすることとした。（中丸三千繪様、水谷八重子様、松金ヨネ子様、吉田都様など）
  - ・ 連絡先（事務局）として東京医科大学の住所などを掲載する。早急にメールアドレスを取得することとする。
- ③ 日整会のシンポジウム案について
  - ・ 運動器の健康・日本協会と日本舞台医学会との合同企画
  - ・ 第98回日本整形外科学会学術総会に舞台医学に関するシンポジウムとして下記の提出を済ませた。
    - セッション名「舞台医学（stage medicine）の更なる高みを目指して」
    - 座長：武藤芳照（東京健康リハビリテーション総合研究所）
    - 山下敏彦（札幌医科大学整形外科）
    - 演者および演題：
      - 田中康仁（奈良県立医科大学整形外科）「舞台医学のこれまでとこれから」（シンポジウムオーバービュー）
      - 寺本篤史（札幌医科大学整形外科）「ダンスにおける運動器外傷・障害」
      - 射場浩介（札幌医科大学整形外科）「musician's hand（音楽家の手の障害）の歴史と臨床像」
      - 山本謙吾（東京医科大学整形外科）「舞台医学の診療体制の現状と課題」
      - 浦邊幸夫（広島大学理学療法学）「舞台表現者の運動器障害とリハビリテーション」
      - 小川宗宏（奈良県立医科大学整形外科）「舞台公演への医療支援の実践」
- ④ 運動器の健康・日本協会の登録費用（10000円、4月末までに振り込む必要あり）の支出について
  - ・ 通帳ができ次第、理事会メンバーだけでも先に会費を振り込むこととする。運動器の健康・日本協会の登録費用に関してはべ切日までにその口座から振り込むこととする。
- ⑤ 6月の札幌にて社員総会を開催し、平成5年度事業決算発表をする。また入会手続きが整い次第、第10回日本舞台医学会学会での発表予定者に入会案内をご連絡する。
- ⑥ 研究会当時に集めた会費については通帳を含め確認することとする。
- ⑦ 第10回日本舞台医学会（札幌）についての報告
  - ・ 札幌での第10回日本舞台医学会について学会事務局長の射場理事よりご説明。前日に理事会開催が予定されており、改めて事務局から正式に連絡が届く予定。プログラムに関しては演者、セミナー、シンポなど準備はほぼ済んでいる。前理事会で検討された抄録集を学会誌の第一号にすることを改めて確認。出版社や費用に関しては札幌医科大学に一任することを確認した。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、議長は19時40分に閉会を宣言した。  
上記の議決を明確にするため、業務執行理事立岩俊之が議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人は次に記名押印する。

2024年2月21日  
一般社団法人日本舞台医学会

議長 代表理事

田中 康仁 ⑩

田中 康仁

議事録署名人

射場 浩介 ⑩

射場 浩介 射場

議事録署名人

武藤 芳照 ⑩

武藤 芳照 武藤